

元祖 モリモリ書店

令和2年度 愛知教育大学附属岡崎中学校

読書だより 第①号
愛の和子君の第7巻まで
みました。セブン、よ
うな。

第46話 R02.10.09(金)
「心とは何か。
そして、人間とは何か。」

★今回、紹介する本は、『アレックスと私』（著/アイリーン・M・ペーパーバーグ、訳/佐柳信男、出版/ハヤカワノンフィクション文庫）です。

人間と鳥は、人間の言葉を持ちて交流することができるのか。そんな壮大なテーマを掲げ、1匹のヨウム（オウム目インコ科）である「アレックス」と研究に励んだ30年間の記録を収めた本。

50の物体の名前、七つの色、五つの形、「8」までの数を学習し、個性的な性格で、人間とコミュニケーションをはかるアレックスの姿に驚くとともに、実に人間らしい様子がほほえましいです。

「アイ・ラブ・ユー」という言葉を最後に残して亡くなったアレックス。研究者である著者が語るアレックスの魅力が実に胸に迫ります。変にドラマティックではない文章が逆によい。「ペット」や「動物」といった概念を新しい見方で捉えられること間違いなしの1冊！



アレックスと私

アイリーン・M・ペーパーバーグ

動物が好きな方、
科学に関心がある方、
仕事に悩みを持つ方。
絶対泣きます。

岡ノ谷 一夫
【東京大学教授】

わたしたちが世界について
なにも知らないことを、
知っていく驚きと喜びを、
教えてくれた。
この先も
自分を支えてくれる
大切な本です。
柴崎友香
【小説家】

心をめぐる
ノンフィクション
50冊
ハヤカワ文庫
SINCE 1979

ハヤカワのノンフィクションって、17、18年くらいです。

ヨウウ

★ イイコデネ。アイ・ラブ・ユー。 ★

★ アシタクル？ (p.268) ★

人と鳥は、
人間のことばで
コミュニケーション
をとれるのでしょうか？

彼は私たち
のもつでもな
たし、私のもつでも
ありませんでした。

動物にも心はあるのでしょうか？ (p.292)

アレックスとの交流が実に興味深い。